

その他の専用アプリケーション

■ FOMA PC 設定ソフトを利用する

FOMA PC 設定ソフトについて	46
FOMA PC 設定ソフトをインストールする	48
FOMA PC 設定ソフトをアンインストールする	52
FOMA PC 設定ソフトによる通信の設定	53
設定した通信を実行する	70
通信設定最適化	72
接続先 (APN) の設定	75

■ FOMA PC 設定ソフトを利用しない設定方法について

FOMA PC 設定ソフトを利用しない通信の設定	76
ダイヤルアップ接続する	86

■ FirstPass PC ソフトを利用する

FirstPass PC ソフトを利用する	88
-----------------------------	----

■ mopera U かんたんスタートを利用する

mopera U かんたんスタートを利用する	90
------------------------------	----

■ FOMA バイトカウンタを利用する

FOMA バイトカウンタを利用する	90
-------------------------	----

FOMA PC 設定ソフトについて

FOMA端末をパソコンに接続してパケット通信や64Kデータ通信を行うには、通信に関するさまざまな設定が必要です。FOMA PC 設定ソフトを使うと、簡単な操作で以下の設定ができます。

■かんたん設定

ガイドに従い操作することで、「FOMAデータ通信用ダイヤルアップの作成」や、「通信設定最適化」などを簡単に行います。

■通信設定最適化

「FOMAパケット通信」を利用する前に、パソコン内の通信設定を最適化します。通信性能を最大限に活用するには、通信設定最適化が必要になります。

■接続先（APN）の設定

パケット通信を行う際に必要な接続先（APN）の設定を行います。FOMAパケット通信の接続先には、64Kデータ通信と異なり電話番号は使用しません。あらかじめ接続先ごとに、FOMA端末にAPN（Access Point Name）と呼ばれる接続先名を登録し、その登録番号（cid）を接続先電話番号欄に指定して接続します。お買い上げ時には、cid1には「mopera」の接続先（APN）「mopera.ne.jp」、cid3には「mopera U」の接続先（APN）「mopera.net」が登録されています。その他のプロバイダや社内LANに接続する場合は、cid2または4～10に接続先（APN）を設定してください。

cid（Context Identifier）…FOMA端末に登録するパケット通信での接続先（APN）を管理する番号。FOMA端末にAPN登録をするときに設定します。

お知らせ

- FOMA PC 設定ソフトを使わずに、パケット通信や64Kデータ通信を設定することもできます。
- mopera Uにご契約されていないお客様は「mopera U かんたんスタート」（P.90）をご利用できます。
- FOMA PC 設定ソフト Ver4.0.0以前の古いバージョン（以後、旧FOMA PC設定ソフトと呼びます）がインストールされている場合は、あらかじめ旧FOMA PC設定ソフトをアンインストールしてください。

FOMA PC設定ソフトのインストールからインターネット接続までの流れ

STEP 1 ソフトの インストール



「FOMA PC設定ソフト」をインストールします

インストール方法は、P.48を参照してください。
「旧FOMA PC設定ソフト」がインストールされている場合は、「FOMA PC設定ソフト Ver.4.0.0」のインストールを行う前にアンインストールしてください。
「旧FOMA PC設定ソフト」がインストールされている場合は、「FOMA PC設定ソフト Ver.4.0.0」のインストールは行えません。
「旧W-TCP設定ソフト」および「旧APN設定ソフト」がインストールされているという画面が出た場合は、P.51をご参照ください。

STEP 2 設定前の 準備



「FOMA PC設定ソフト」をインストールします

各種設定の前にFOMA端末とパソコンが接続され、かつ正しく認識されていることを確認してください。
「FOMA端末とパソコンの接続方法」については、「FOMA端末をパソコンに接続する」(P.19)を参照してください。
「FOMA端末をパソコンに正しく認識させる方法」については、「インストールした通信設定ファイル(ドライバ)を確認する」(P.28)を参照してください。
FOMA端末がパソコンに正しく認識されていない場合、各種設定および通信を行うことができません。その場合は「通信設定ファイル(ドライバ)をインストールする」(P.25)を参照し、通信設定ファイルのインストールを行ってください。

STEP 3 各種 設定作業



ご利用の通信に対応した設定をします

かんたん設定
「mopera Uまたはmoperaを利用したパケット通信設定方法」はP.54を参照してください。
「その他のプロバイダを利用したパケット通信設定方法」はP.58を参照してください。
「mopera Uまたはmoperaを利用した64Kデータ通信設定方法」は、P.64を参照してください。
「その他のプロバイダを利用した64Kデータ通信設定方法」は、P.66を参照してください。
その他の設定は、P.72以降を参照してください。

STEP 4 接続

インターネットに接続します

接続方法は、P.70を参照してください。

動作環境を確認する

FOMA PC設定ソフトは、以下の動作環境でご利用ください。

項目	必要環境
OS	Windows Vista 日本語版 Windows XP 日本語版 Windows 2000 日本語版
メモリ	Windows Vista : 512MB以上 Windows XP : 128MB以上 Windows 2000 : 64MB以上
ハードディスク	5MB以上の空き容量

おしらせ

- 必要メモリおよびハードディスクの空き容量はシステム環境によって異なることがあります。
- 動作環境によっては、ご使用にならない場合があります。また、上記動作環境以外でのご使用によるお問い合わせおよび動作保証は、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 対応OSであっても、アップグレードしたOSでの動作は保証いたしかねます。

FOMA PC 設定ソフトをインストールする

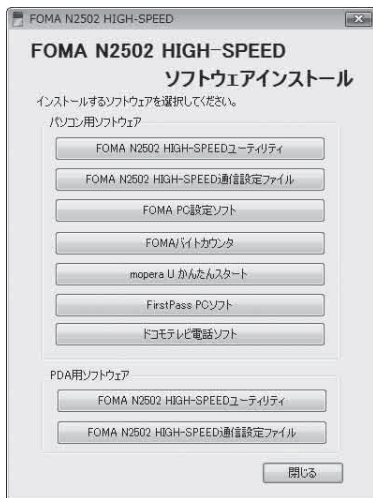
- Administrator権限またはパソコンの管理者権限を持ったユーザアカウントで行ってください。それ以外のアカウントで行うとエラーになります。パソコンのAdministrator権限または管理者権限の設定など詳細については、各パソコンメーカー、マイクロソフト社にお問い合わせください。
- インストールを始める前に、現在使用中または常駐しているプログラムを終了してください。
- インストール手順や確認手順は、OSにより異なります。ご利用になるパソコンのOSに合った説明をご参照ください。

● Windows Vistaの場合

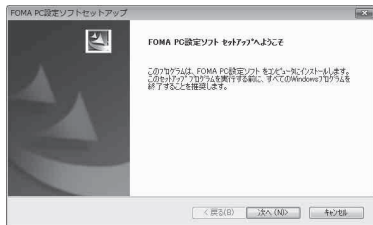
- 設定により「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。表示された場合は「続行(C)」をクリックしてください。

① Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンにセットする

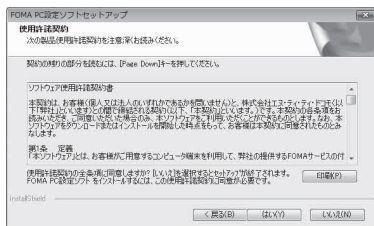
② パソコン用ソフトウェア【FOMA PC設定ソフト】をクリックする



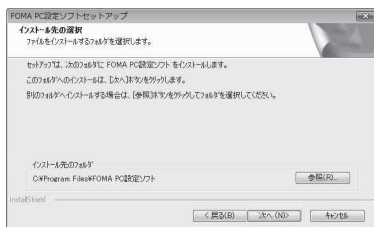
③ 【次へ】をクリックする



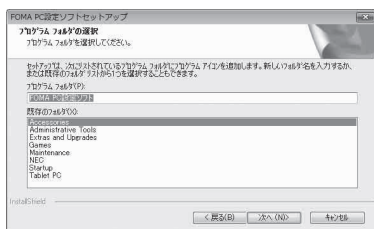
- 4 FOMA PC 設定ソフトの使用許諾契約書の内容を確認の上、契約内容に同意する場合は【はい】をクリックする**
同意しない場合は【いいえ】をクリックしてください。インストールを中止します。



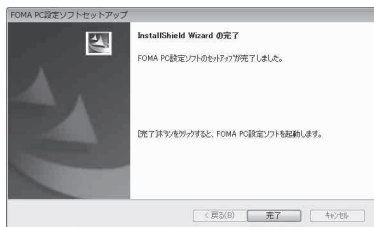
- 5 インストール先を確認→【次へ】をクリックする**
変更する場合は【参照】→任意のインストール先を指定→【次へ】をクリックしてください。



- 6 プログラムフォルダのフォルダ名を確認→【次へ】をクリックする**
変更する場合は新規フォルダ名を入力→【次へ】をクリックしてください。



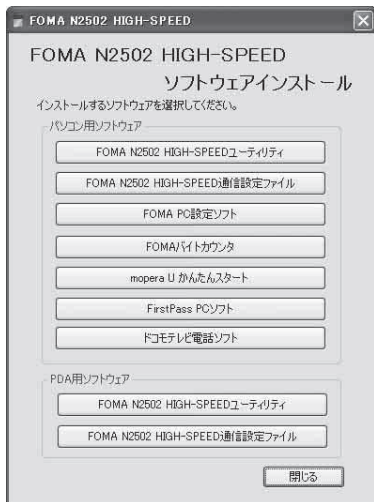
- 7 【完了】をクリックする**
セットアップが完了すると、FOMA PC設定ソフトが起動します。



Windows XP、Windows 2000の場合

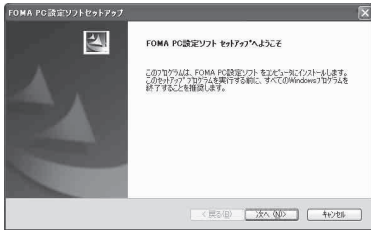
<画面例はWindows XP>

- 1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンにセットする**
- 2 パソコン用ソフトウェア【FOMA PC設定ソフト】をクリックする**



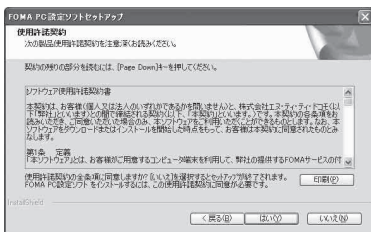
その他の専用アプリケーション

3 [次へ] をクリックする



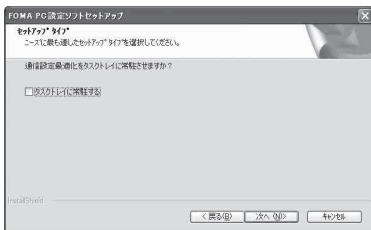
4 FOMA PC 設定ソフトの使用許諾契約書の内容を確認の上、契約内容に同意する場合は [はい] をクリックする

同意しない場合は [いいえ] をクリックしてください。インストールを中止します。



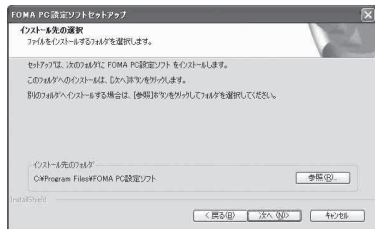
5 [次へ] をクリックする

通信設定最適化をタスクトレイに常駐させる場合は、[タスクトレイに常駐する] をチェックして [次へ] をクリックしてください。インストール後も FOMA PC 設定ソフトの [メニュー] → [通信設定最適化を常駐させる] を選択することにより設定を変更できます。



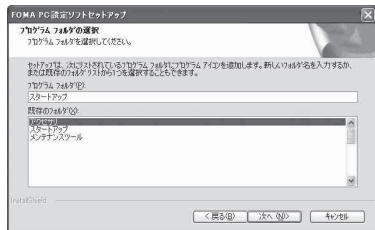
6 インストール先を確認→ [次へ] をクリックする

変更する場合は [参照] → 任意のインストール先を指定 → [次へ] をクリックしてください。



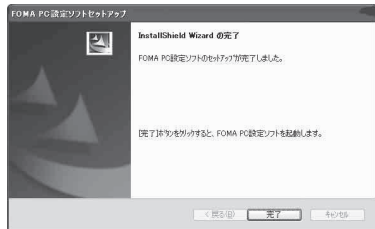
7 プログラムフォルダのフォルダ名を確認 → [次へ] をクリックする

変更する場合は新規フォルダ名を入力 → [次へ] をクリックしてください。



8 [完了] をクリックする

セットアップが完了すると、FOMA PC 設定ソフトが起動します。



FOMA PC設定ソフト インストール時の注意

■旧W-TCP設定ソフトがインストールされている場合

[OK] → 「アプリケーションの追加と削除」(プログラムの追加と削除) から [旧W-TCP設定ソフト] を削除してください。



■旧APN設定ソフトがインストールされている場合

[OK] → 「アプリケーションの追加と削除」(プログラムの追加と削除) から [旧FOMAデータ通信設定ソフト] を削除してください。



■旧FOMA PC設定ソフトがインストールされている場合

[OK] → 「アプリケーションの追加と削除」(プログラムの追加と削除) から [旧FOMA PC設定ソフト] を削除してください。

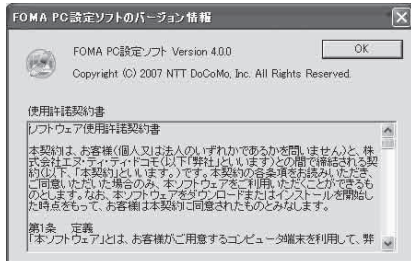


■インストール途中で【キャンセル】を押した場合
セットアップ途中で【キャンセル】や【いいえ】をクリックした場合、この画面が表示されます。インストールを継続する場合は【いいえ】を、中止する場合は、【はい】をクリックしてください。



FOMA PC設定ソフトのバージョン情報を確認する

ツールバーの [メニュー] → [バージョン情報] を選びます。FOMA PC設定ソフトのバージョン情報が表示されます。



FOMA PC 設定ソフトをアンインストールする

FOMA PC設定ソフトをバージョンアップするなど、FOMA PC設定ソフトをアンインストールする必要がある場合は、以下の手順でアンインストールを行ってください。

- Administrator権限またはパソコンの管理者権限を持ったユーザアカウントで行ってください。それ以外のアカウントで行くとエラーになります。パソコンのAdministrator権限または管理者権限の設定など詳細については、各パソコンメーカー、マイクロソフト社にお問い合わせください。

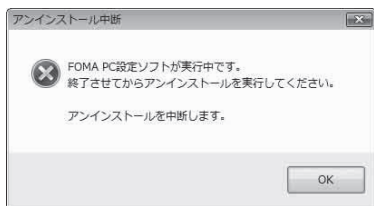
アンインストールする

● Windows Vistaの場合

- 設定により「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。表示された場合は「許可(A)」または「続行(C)」をクリックしてください。

1 起動中のプログラムを終了させる

「FOMA PC設定ソフト」が起動中にアンインストールすると、次のような画面が表示されます。[OK] をクリックして、アンインストールを中断し、プログラムを終了させてください。

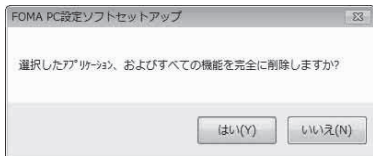


2 【スタート】 → 【コントロールパネル】 → 【プログラムのアンインストール】 をクリックする

3 【NTT DoCoMo FOMA PC設定ソフト】 を選択 → 【アンインストール】 をクリックする



4 【はい】 をクリックする



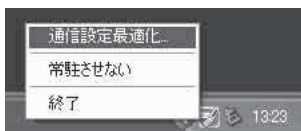
5 【完了】 をクリックする



● Windows XP、Windows 2000の場合

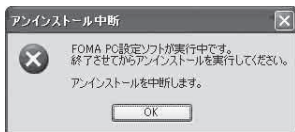
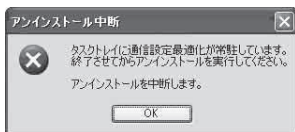
Windows XP、Windows 2000 の場合はFOMA PC設定ソフトをアンインストールする前に、FOMA用に変更された内容を元に戻す必要があります。

1 タスクトレイに常駐している「通信設定最適化」を右クリック → 「終了」をクリックする



2 起動中のプログラムを終了させる

「FOMA PC設定ソフト」や「通信設定最適化」が起動中にアンインストールすると、次のような画面が表示されます。[OK] をクリックして、アンインストールを中断し、それぞれのプログラムを終了させてください。



3 [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] をクリックする

Windows 2000の場合は、[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [アプリケーションの追加と削除] をクリックしてください。

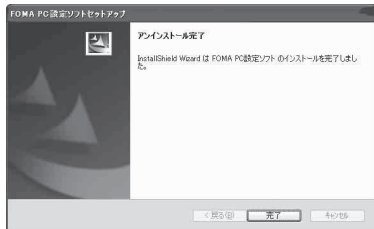
4 [NTT DoCoMo FOMA PC 設定ソフト] を選択 → [削除] をクリックする



5 [はい] をクリックする



6 [完了] をクリックする



FOMA PC 設定ソフトによる通信の設定

パケット通信や64Kデータ通信の設定を行います。簡単に設定できる「オート設定」とパソコンの知識が必要な「マニュアル設定」があります。設定の前にFOMA端末をパソコンに接続し、FOMA端末が認識されていることを確認してください (P.28)。また、ユーティリティが起動している場合も設定ができないので、ユーティリティを終了させてください。

FOMA PC 設定ソフト上の表記は「最大3.6Mbps」となっていますが、本設定で「最大7.2Mbps」の設定も行えます。

設定前の準備

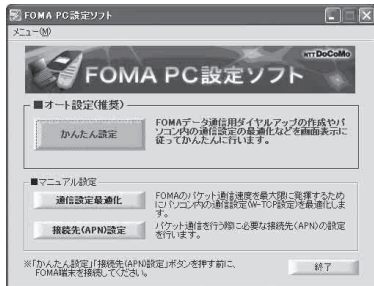
1 FOMA PC 設定ソフトを開く

■ Windows Vista、Windows XPの場合

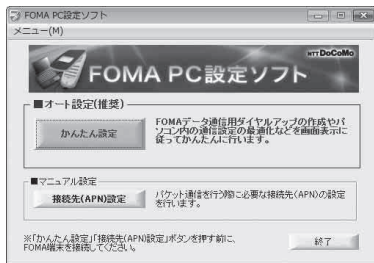
[スタート] または [スタート] → [すべてのプログラム] → [FOMA PC 設定ソフト] → [FOMA PC 設定ソフト] をクリック

■ Windows 2000の場合

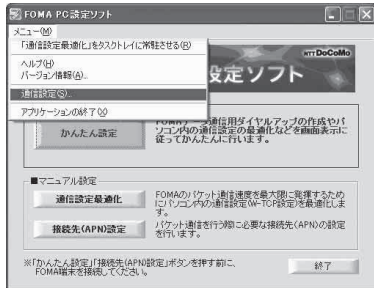
[スタート] → [プログラム] → [FOMA PC 設定ソフト] → [FOMA PC 設定ソフト] をクリック



なお、Windows Vistaの場合は「通信設定最適化」(P.72)が不要のため、ボタンがありません。



2 [メニュー] → [通信設定] をクリック



3 設定する内容の をクリック→ [OK] をクリックする

通常は [自動設定 (推奨)] を選択してください。




おしらせ

- 自動設定 (推奨) : 自動的に接続されている FOMA 端末を指定します。
- COMポート指定 : COMポートを指定したい場合に、ご利用の FOMA 端末が接続されている COMポート番号を指定します。(COM1～99)

COMポートの確認方法

● Windows Vistaの場合

[] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [電話とモデムのオプション] → [モデム] をクリックして、「FOMA N2502」が表示されている COMポート番号を確認する

● Windows XPの場合

[スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [電話とモデムのオプション] → [モデム] をクリックして、「FOMA N2502」が表示されている COMポート番号を確認する

● Windows 2000の場合

[スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [電話とモデムのオプション] → [モデム] をクリックして、「FOMA N2502」が表示されている COMポート番号を確認する

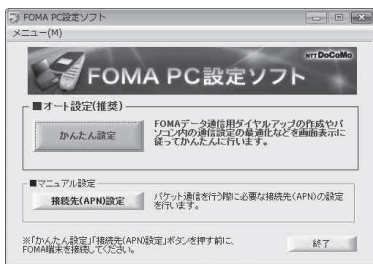
かんたん設定「mopera Uまたはmopera を利用したバケット通信」

かんたん設定によるバケット通信の設定を行います。ドコモのインターネット接続サービス「mopera U」または「mopera」を利用します。

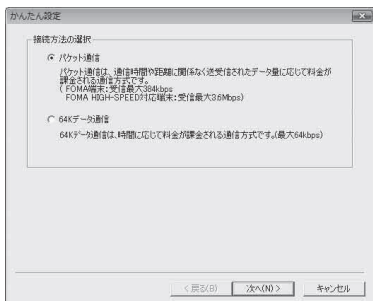
- FOMAハイスピードエリア外やmoperaなど HIGH-SPEEDに対応していないアクセスポイントに接続するときは、送受信ともに最大384kbpsによる通信となります。
- 「バケット通信」を利用して画像を含むサイトやインターネットホームページの閲覧、ファイルのダウンロードなどのデータ量の多い通信を行うと、通信料が高額となりますので、ご注意ください。

● Windows Vistaの場合

1 [かんたん設定] をクリックする

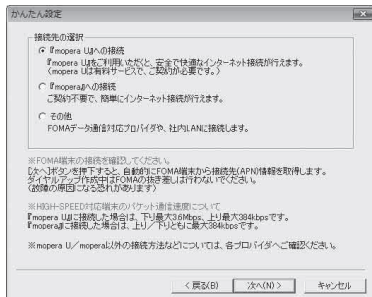


2 [バケット通信] を選択→ [次へ] をクリックする



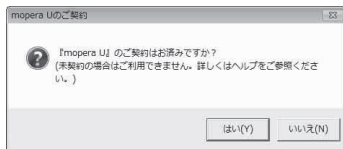
3 「mopera U」への接続] または 「mopera」への接続] を選択→ [次へ] をクリックする

「mopera」への接続では送受信ともに最大384kbpsの packets通信になります。



■ 「mopera U」への接続の場合

mopera Uのご契約がお済みの場合は [はい] をクリックしてください。

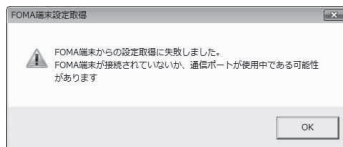


4 [OK] をクリックする



■ 「FOMA端末からの設定取得に失敗しました。」と表示される場合

- ユーティリティが起動していると設定取得に失敗します。ユーティリティを終了させてください。
- FOMAカードのPIN認証が済んでいないと設定取得に失敗します。ユーティリティを起動させてPIN1コード入力を済ませ、ユーティリティを終了してから、再度試してみてください。



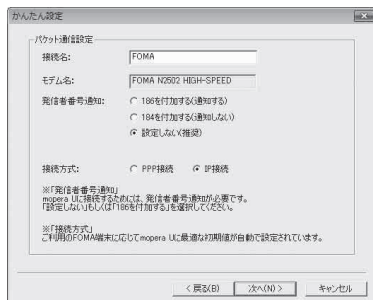
5 [接続名] を入力→発信者番号通知・接続方式を選択→ [次へ] をクリックする

現在作成している接続の名前を自由に設定できます。わかりやすい名前を「接続名」にご入力ください。

入力禁止文字 ¥/*?!<>| (半角のみ) は使用できません。

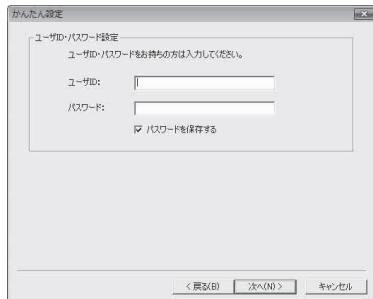
「mopera U」はPPP接続・IP接続ともに対応しています。「mopera」はPPP接続のみ対応しています。

発信者番号通知は [設定しない (推奨)] または [186を付加する (通知する)] を選択してください。

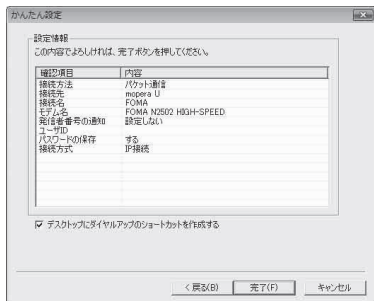


6 [ユーザID]・[パスワード] を入力→ [次へ] をクリックする

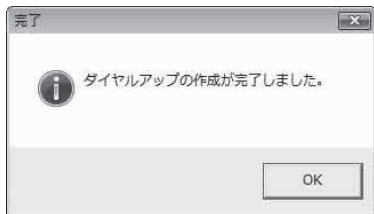
「mopera U」、「mopera」の場合は、ユーザID、パスワードは空欄のままでも接続できます。



- 7 設定情報を確認→ [完了] をクリックする**
 設定内容に誤りがないことを確認してください。
 [デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する] にチェックすると、自動的にショートカットが作成されます。
 設定内容を変更する場合は [戻る] をクリックしてください。

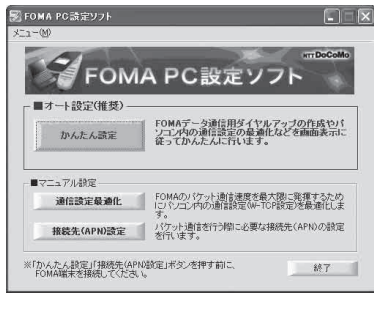


- 8 [OK] をクリックする**
 設定した通信を実行します。→P.70

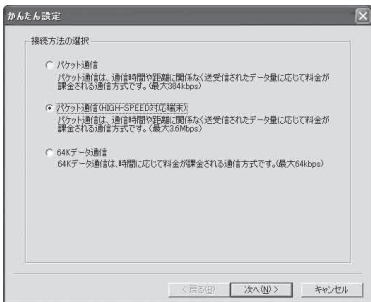


Windows XP、Windows 2000の場合

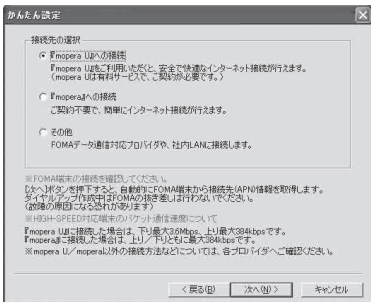
- 1 [かんたん設定] をクリックする**



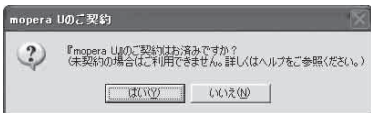
- 2 [パケット通信 (HIGH-SPEED対応端末)] を選択→ [次へ] をクリックする**



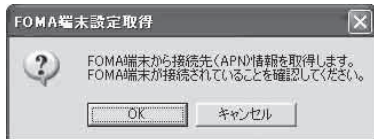
- 3 [[mopera U] への接続] または [[mopera] への接続] を選択→ [次へ] をクリックする**
 [mopera] への接続では送受信ともに最大384kbpsのパケット通信になります。



- [mopera U] への接続の場合**
 mopera Uのご契約がお済みの場合は [[はい] をクリックしてください。



4 [OK] をクリックする



■ 「FOMA端末からの設定取得に失敗しました。」と表示される場合

- ユーティリティが起動していると設定取得に失敗します。ユーティリティを終了させてください。
- FOMAカードのPIN認証が済んでいないと設定取得に失敗します。ユーティリティを起動させてPIN1コード入力を済ませ、ユーティリティを終了してから、再度試してみてください。

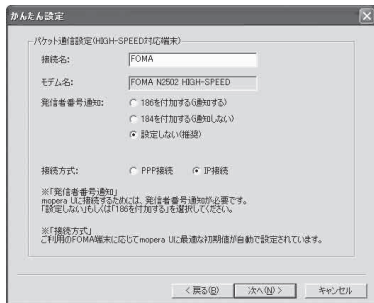
5 [接続名] を入力→発信者番号通知・接続方式を選択→ [次へ] をクリックする

現在作成している接続の名前を自由に設定できます。わかりやすい名前を「接続名」にご入力ください。

入力禁止文字 ¥/.*?!<>|* (半角のみ) は使用できません。

「mopera U」はPPP接続・IP接続ともに対応しています。「mopera」はPPP接続のみ対応しています。

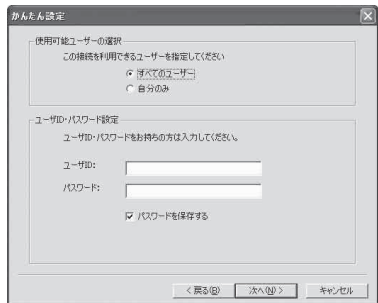
発信者番号通知は [設定しない (推奨)] または [186を付加する (通知する)] を選択してください。



6 [使用可能ユーザーの選択] で使用するユーザーを選択→ [ユーザID]・[パスワード] を入力→ [次へ] をクリックする

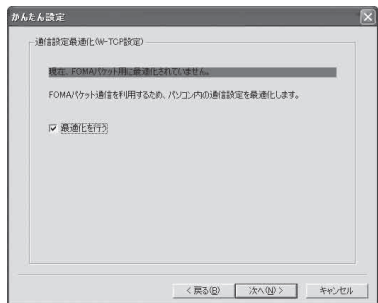
使用可能ユーザーの選択で [すべてのユーザー] を選択すると、Windowsに登録されているすべてのユーザに対して接続が設定されます。

「mopera U」、「mopera」の場合は、ユーザID、パスワードは空欄のままでも接続できます。



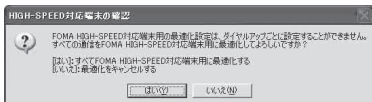
7 [最適化を行う] をチェック→ [次へ] をクリックする

既にFOMAパケット用に最適化されている場合は、この画面は表示されません。

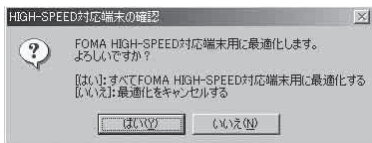


8 [はい] をクリックする

■ Windows XPの場合



■ Windows 2000の場合

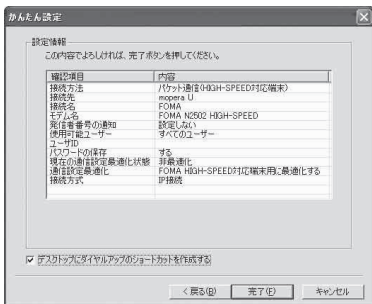


9 設定情報を確認→ [完了] をクリックする

設定内容に誤りがないことを確認してください。

[デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する] にチェックすると、自動的にショートカットが作成されます。

設定内容を変更する場合は [戻る] をクリックしてください。

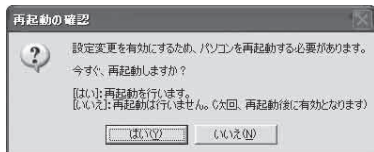


10 [OK] をクリックする



1 [はい] をクリックする

設定変更を有効にするためには、パソコンを再起動する必要があります。この画面が表示された場合は [はい] をクリックしてください。設定した通信を実行します。→P.70

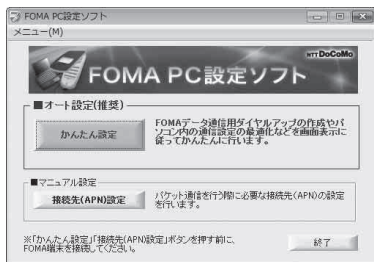


かんたん設定「その他のプロバイダを利用したパケット通信」

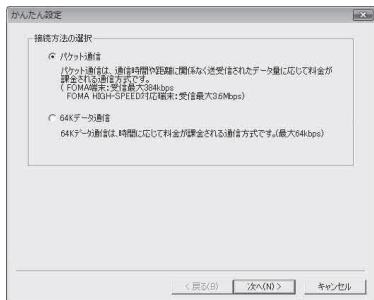
「mopera U」、「mopera」以外のFOMAパケット通信に対応プロバイダに接続してパケット通信を行います。あらかじめご利用になるプロバイダの設定情報などをご用意ください。

● Windows Vistaの場合

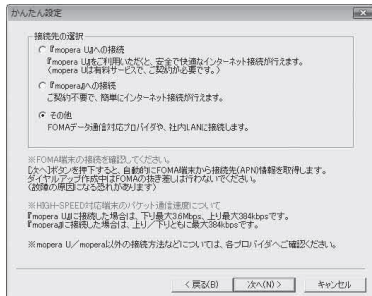
1 [かんたん設定] をクリックする



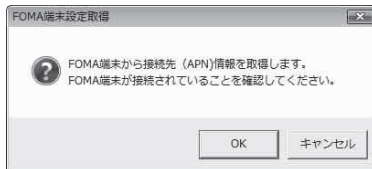
2 [パケット通信] を選択→ [次へ] をクリックする



3 [その他] を選択→ [次へ] をクリックする

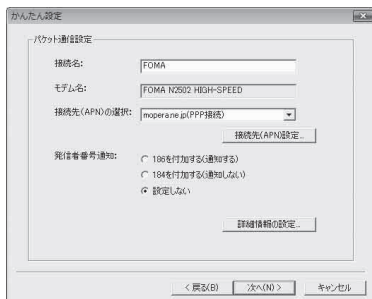


4 [OK] をクリックする



5 [接続名] を入力→ [接続先 (APN) 設定...] をクリックする

現在作成している接続の名前を自由に設定できます。わかりやすい名前を「接続名」にご入力ください。
入力禁止文字 ¥/*?!<>|” (半角のみ) は使用できません。

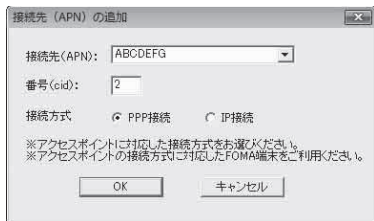


6 [追加] をクリックする



7 [接続先 (APN)] を入力→ [番号 (cid)] に2もしくは4~10までの任意の番号を入力→ [接続方式] を選択→ [OK] をクリックする

接続先には、半角文字で英数字、ハイフン (-)、ピリオド (.) のみ入力できます。



8 追加した接続先 (APN) を選択→ [OK] をクリックする



9 [詳細情報の設定...] をクリックする



10 お客様がご利用されるプロバイダの設定 を行う→ [OK] をクリックする

ご加入のプロバイダや、社内LANなどのダイヤルアップ情報として入力が必要な場合は、入力指示情報を元に、各種アドレスを登録してください。

詳細情報の設定

IPアドレス

サーバーが割り当てたIPアドレス
 IPアドレスを指定する

IPアドレス: []

ネームサーバー

サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス
 ネームサーバーアドレスを指定する

プライマリDNS: [] []
セカンダリDNS: [] []
プライマリDNS: [] []
セカンダリDNS: [] []

OK
キャンセル
詳細情報の設定...

11 [次へ] をクリックする

かんたん設定

パケット接続設定

接続名: FOMA
モデム名: FOMA N2502 HIGH-SPEED
接続先 (APN) の選択: ABCDEF0(PPP接続)

発信番号通知:
 180を付加する(通知する)
 184を付加する(通知しない)
 設定しない

接続先 (APN) の設定...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

12 [ユーザID]・[パスワード] を入力→ [次へ] をクリックする

かんたん設定

ユーザID/パスワード設定

ユーザID/パスワードをお持ちの方は入力してください。

ユーザID: []
パスワード: []

パスワードも保存する

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

13 設定情報を確認→ [完了] をクリックする

設定内容に誤りがないことを確認してください。

[デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する] にチェックすると、自動的にショートカットが作成されます。設定内容を変更する場合は [戻る] をクリックしてください。

かんたん設定

設定情報

この内容でよろしい場合は、完了ボタンを押してください。

設定項目	内容
接続方法	パケット接続
接続先	その他
接続名	FOMA
モデム名	FOMA N2502 HIGH-SPEED
接続先 (APN) 名	ABCDEF0
発信番号通知	設定しない
ユーザID	
パスワードの保存	する
接続方式	PPP接続

デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する

< 戻る(B) 完了(F) キャンセル

14 [OK] をクリックする

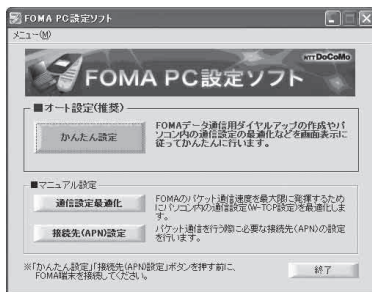
設定した通信を実行します。→ P.70

完了

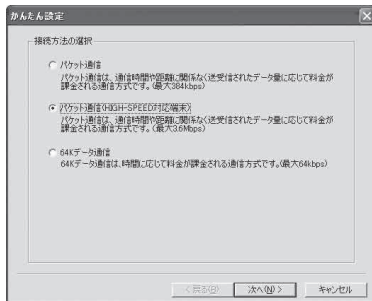
ダイヤルアップの作成が完了しました。

OK

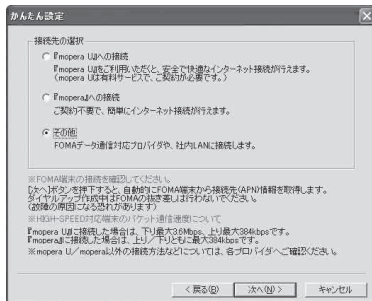
1 [かんたん設定] をクリックする



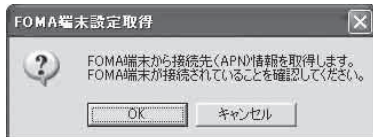
2 [パケット通信 (HIGH-SPEED 対応端末)] を選択 → [次へ] をクリックする



3 [その他] を選択 → [次へ] をクリックする



4 [OK] をクリックする

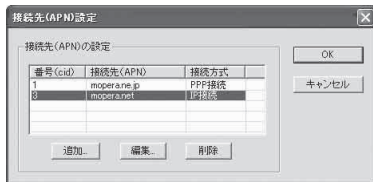


5 [接続名] を入力 → [接続先 (APN) 設定...] をクリックする

現在作成している接続の名前を自由に設定できます。わかりやすい名前を「接続名」にご入力ください。
入力禁止文字 ¥/*?!<>| (半角のみ) は使用できません。



6 [追加] をクリックする



その他の専用アプリケーション

7 [接続先 (APN)] を入力→ [番号 (cid)] に2もしくは4～10までの任意の番号を入力→ [接続方式] を選択→ [OK] をクリックする

接続先には、半角文字で英数字、ハイフン (-)、ピリオド (.) のみ入力できます。

8 追加した接続先 (APN) を選択→ [OK] をクリックする

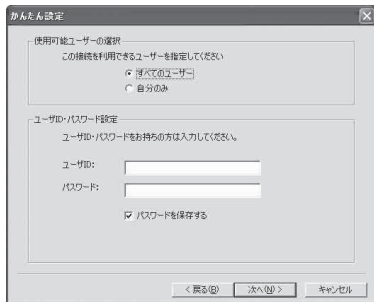
9 [詳細情報の設定...] をクリックする

10 お客様がご利用されるプロバイダの設定を行う→ [OK] をクリックする

ご加入のプロバイダや、社内LANなどのダイヤルアップ情報として入力が必要な場合は、入力指示情報を元に、各種アドレスを登録してください。

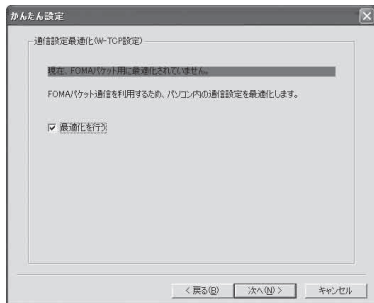
11 [次へ] をクリックする

- 12 **【使用可能ユーザーの選択】** で使用するユーザーを選択→**【ユーザID】・【パスワード】**を入力→**【次へ】**をクリックする
使用可能ユーザーの選択で**【すべてのユーザー】**を選択すると、Windowsに登録されているすべてのユーザーに対して接続が設定されます。



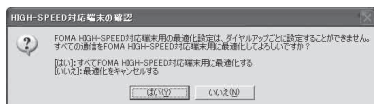
- 13 **【最適化を行う】**をチェック→**【次へ】**をクリックする

既にFOMAバケット用に最適化されている場合は、「現在、FOMA端末用に最適化されています。」と表示されます。

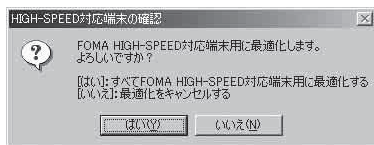


- 14 **【はい】**をクリックする

■ Windows XPの場合

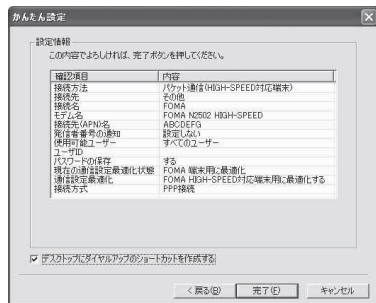


■ Windows 2000の場合

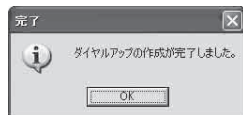


- 15 **設定情報を確認→【完了】**をクリックする
設定内容に誤りがないことを確認してください。

[デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する]にチェックすると、自動的にショートカットが作成されます。設定内容を変更する場合は**【戻る】**をクリックしてください。

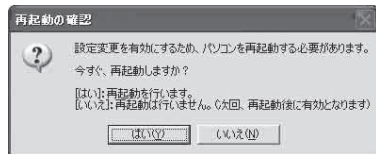


- 16 **【OK】**をクリックする



- 17 **【はい】**をクリックする

設定変更を有効にするためには、パソコンを再起動する必要があります。この画面が表示された場合は**【はい】**をクリックしてください。設定した通信を実行します。→P.70



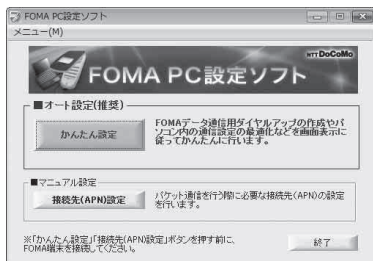
かんたん設定「mopera Uまたはmopera」を利用した64Kデータ通信

通信速度最大64kbpsの設定を行います。ドコモのインターネット接続サービス「mopera U」または「mopera」を利用します。

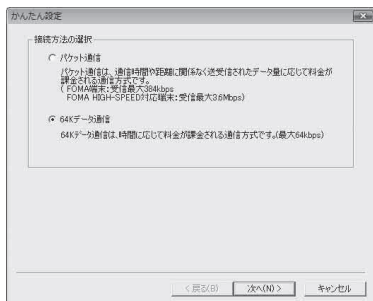
- 64Kデータ通信は接続していた時間に応じて課金されます。64Kデータ通信を利用して長時間通信を行うと、通信料が高額となりますので、ご注意ください。

● Windows Vistaの場合

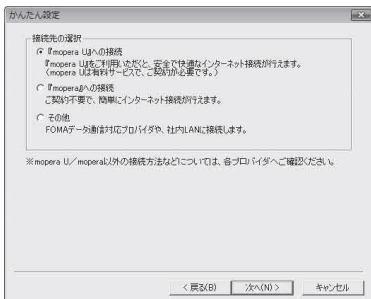
① [かんたん設定] をクリックする



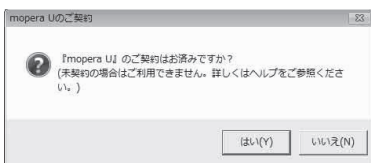
② [64Kデータ通信] を選択→ [次へ] をクリックする



③ [「mopera U」への接続] または [「mopera」への接続] を選択→ [次へ] をクリックする



- 「mopera U」への接続の場合
mopera Uのご契約がお済みの場合は [はい] をクリックしてください。



④ ダイヤルアップ情報を入力→ [次へ] をクリックする

現在作成している接続の名前を自由に設定できます。わかりやすい名前を「接続名」にご入力ください。

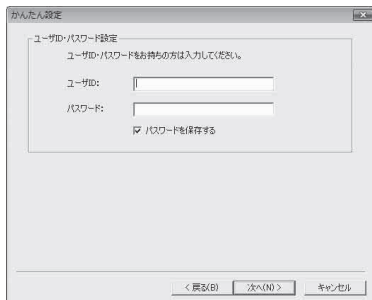
入力禁止文字 ¥/*?!<>|* (半角のみ) は使用できません。

発信者番号は [186を付加する (通知する)] または [設定しない] を選択してください。



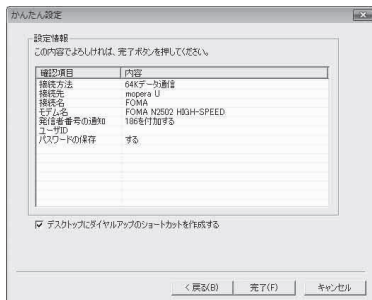
5 [ユーザID]・[パスワード]を入力→[次へ]をクリックする

「mopera U」、「mopera」の場合は、ユーザID、パスワードは空欄のままでも接続できます。



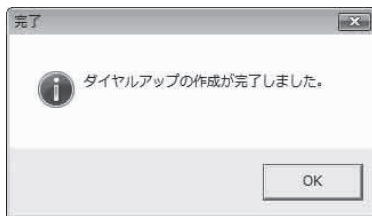
6 設定情報を確認→[完了]をクリックする

設定内容に誤りがないことを確認してください。
[デスクトップにダイアルアップのショートカットを作成する]にチェックすると、自動的にショートカットが作成されます。
設定内容を変更する場合は「戻る」をクリックしてください。



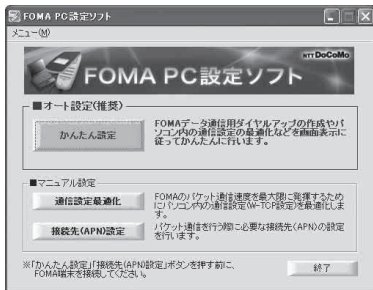
7 [OK] をクリックする

設定した通信を実行します。→P.70

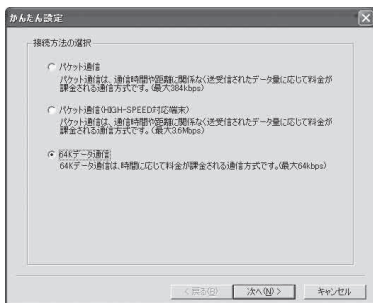


● Windows XP、Windows 2000の場合

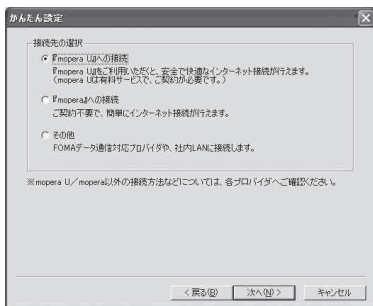
1 [かんたん設定] をクリックする



2 [64Kデータ通信] を選択→[次へ] をクリックする

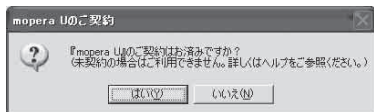


3 [[mopera U] への接続] または [[mopera] への接続] を選択→[次へ] をクリックする



■「mopera U」への接続の場合

mopera Uのご契約がお済みの方は[はい]をクリックしてください。



4 ダイヤルアップ情報を入力→[次へ]をクリックする

現在作成している接続の名前を自由に設定できます。わかりやすい名前を「接続名」にご入力ください。

入力禁止文字 ¥/:*?!<>|" (半角のみ) は使用できません。

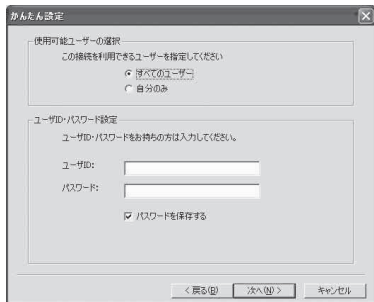
発信者番号は「186を付加する(通知する)」または「設定しない」を選択してください。



5 [使用可能ユーザーの選択] で使用するユーザーを選択→[ユーザーID]・[パスワード]を入力→[次へ]をクリックする

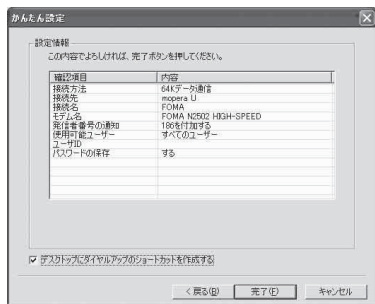
使用可能ユーザーの選択で「すべてのユーザー」を選択すると、Windowsに登録されているすべてのユーザに対して接続が設定されます。

「mopera U」、「mopera」の場合は、ユーザID、パスワードは空欄のままでも接続できます。



6 設定情報を確認→[完了]をクリックする

設定内容に誤りがないことを確認してください。
[デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する]にチェックすると、自動的にショートカットが作成されます。
設定内容を変更する場合は「戻る」をクリックしてください。



7 [OK] をクリックする

設定した通信を実行します。→P.70

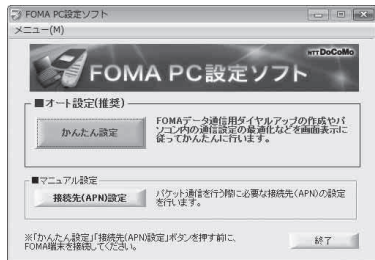


かんたん設定「その他のプロバイダを利用した64Kデータ通信」

「mopera U」、「mopera」以外のFOMA 64Kデータ通信に対応プロバイダに接続して64Kデータ通信を行います。あらかじめご利用になるプロバイダの設定情報などをご用意ください。

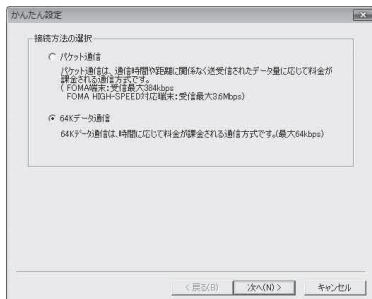
● Windows Vistaの場合

1 [かんたん設定] をクリックする

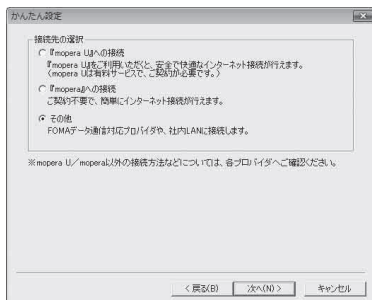


※かんたん設定「接続先(APN)設定」ボタンを押す前に、FOMA側を接続してください。

2 [64Kデータ通信] を選択→ [次へ] をクリックする



3 [その他] を選択→ [次へ] をクリックする



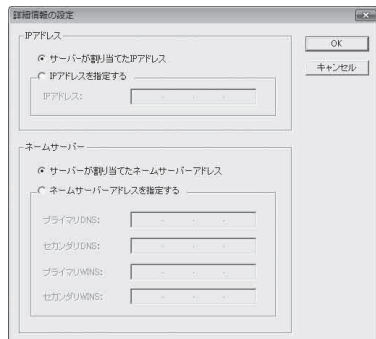
4 ダイヤルアップ情報を入力→ [詳細情報の設定...] をクリックする

現在作成している接続の名前を自由に設定できます。わかりやすい名前を「接続名」にご入力ください。
入力禁止文字 ¥/.*?!<>|* (半角のみ) は使用できません。



5 お客様がご利用されるプロバイダの設定を行う→ [OK] をクリックする

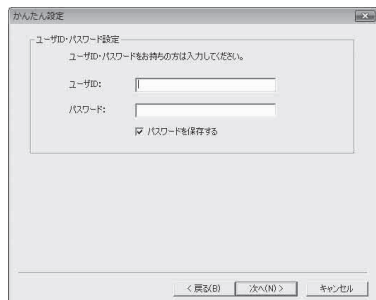
ご加入のプロバイダや、社内LANなどのダイヤルアップ情報として入力が必要な場合は、入力指示情報を元に、各種アドレスを登録してください。



6 [次へ] をクリックする

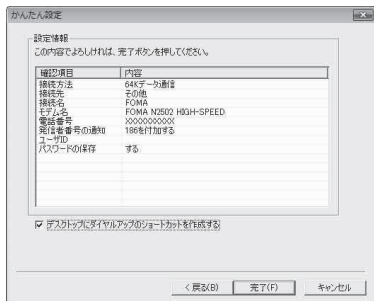


7 [ユーザID]・[パスワード] を入力→ [次へ] をクリックする



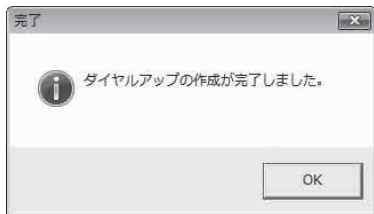
8 設定情報を確認→ [完了] をクリックする

設定内容に誤りがないことを確認してください。
[デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する] にチェックすると、自動的にショートカットが作成されます。設定内容を変更する場合は [戻る] をクリックしてください。



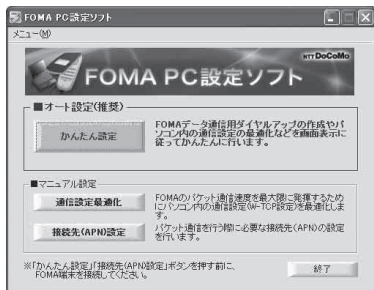
9 [OK] をクリックする

設定した通信を実行します。→P.70

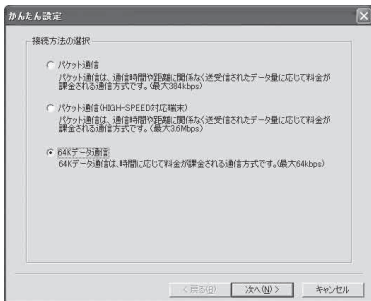


Windows XP、Windows 2000の場合

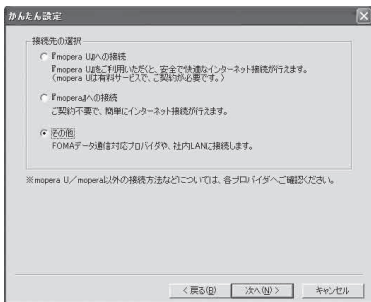
1 [かんたん設定] をクリックする



2 [64Kデータ通信] を選択→ [次へ] をクリックする



3 [その他] を選択→ [次へ] をクリックする



4 ダイヤルアップ情報を入力→ [詳細情報の設定...] をクリックする

現在作成している接続の名前を自由に設定できます。わかりやすい名前を「接続名」にご入力ください。
入力禁止文字 ¥/*?!<>|* (半角のみ) は使用できません。



5 お客様がご利用されるプロバイダの設定 を行う→【OK】をクリックする

ご加入のプロバイダや、社内LANなどのダイヤルアップ情報として入力が必要な場合は、入力指示情報を元に、各種アドレスを登録してください。

詳細情報の設定

IPアドレス

サーバが割り当てたIPアドレス

IPアドレスを指定する

IPアドレス:

ネームサーバー

サーバが割り当てたネームサーバーアドレス

ネームサーバーアドレスを指定する

プライマリDNS:

セカンダリDNS:

プライマリWINS:

セカンダリWINS:

OK

キャンセル

6 【次へ】をクリックする

かんたん設定

64Kブーム通信設定

接続名: FOMA

モデムの選択: FOMA N2502 HIGH-SPEED

電話番号: 0000000000

発信番号通知:

186を行加する(通知する)

184を行加する(通知しない)

設定しない

詳細情報の設定

戻る

次へ

キャンセル

7 【使用可能ユーザーの選択】で使用 するユーザーを選択→【ユーザID】・【パスワード】 を入力→【次へ】をクリックする

使用可能ユーザーの選択で [すべてのユーザー] を選択すると、Windowsに登録されているすべてのユーザに対して接続が設定されます。

かんたん設定

使用可能ユーザーの選択

この操作で利用できるユーザーを指定してください

すべてのユーザ

自分のみ

ユーザID・パスワード設定

ユーザID・パスワードをお持ちの方は入力してください

ユーザID:

パスワード:

パスワードを保存する

戻る

次へ

キャンセル

8 設定情報を確認→【完了】をクリックする

設定内容に誤りがないことを確認してください。

[デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する] にチェックすると、自動的にショートカットが作成されます。設定内容を変更する場合は [戻る] をクリックしてください。

かんたん設定

設定情報

この内容でよろしければ、完了ボタンを押してください

項目	内容
接続方法	64Kブーム通信
接続名	その他
接続先	FOMA
ユーザID	FOMA N2502 HIGH-SPEED
電話番号	0000000000
発信番号通知	186を行加する
使用可能なユーザー	すべてのユーザー
ユーザID	
パスワードの保存	する

デスクトップにダイヤルアップのショートカットを作成する

戻る

完了

キャンセル

9 【OK】をクリックする

設定した通信を実行します。→P.70

完了

ダイヤルアップの作成が完了しました。

OK

設定した通信を実行する

● Windows Vistaの場合

① FOMA N2502 HIGH-SPEEDユーティリティが終了していることを確認する

通信を行う場合は、FOMA N2502 HIGH-SPEEDユーティリティを必ず終了させてください。

② デスクトップ画面の接続アイコンをダブルクリックする



<接続アイコンが表示されていない場合>
[スタート] → [接続先] をクリック → 「表示」で「すべて」を選択 → 通信設定した接続先アイコンをダブルクリックしてください。

③ [ユーザー名]、[パスワード]を入力 → [ダイヤル] をクリックする

「mopera U」、「mopera」の場合は、[ユーザー名]、[パスワード] は空欄のままでも接続できます。[次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する] をチェックすると、次回からパスワードの入力が不要になります。



④ タスクトレイのダイヤルアップアイコンをクリックする



⑤ 接続されたことを確認して、[閉じる] をクリックする

● Windows XP、Windows 2000の場合

① FOMA N2502 HIGH-SPEEDユーティリティが終了していることを確認する

通信を行う場合は、FOMA N2502 HIGH-SPEEDユーティリティを必ず終了させてください。

② デスクトップ画面の接続アイコンをダブルクリックする



<接続アイコンが表示されていない場合>

■ Windows XPの場合

[スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ネットワーク接続] → 通信設定した接続先アイコンをダブルクリックしてください。

■ Windows 2000の場合

[スタート] → [プログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] → 通信設定した接続先アイコンをダブルクリックしてください。

③ [ユーザー名]、[パスワード]を入力 → [ダイヤル] をクリックする

「mopera U」、「mopera」の場合は、[ユーザー名]、[パスワード] は空欄のままでも接続できます。[次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する] をチェックすると、次回からパスワードの入力が不要になります。



4 タスクトレイのダイヤルアップアイコンをクリックする



5 接続されたことを確認して、【閉じる】をクリックする



おしらせ

- パソコンに表示される速度は、実際の通信速度とは異なる場合があります。

切断のしかた

インターネットブラウザを終了しただけでは、通信回線は切断されない場合があります。以下の操作で通信回線を確実に切断してください。

● Windows Vistaの場合

1 タスクトレイのダイヤルアップアイコンをダブルクリックする



2 【切断】をクリックする

● Windows XP、Windows 2000の場合

1 タスクトレイのダイヤルアップアイコンをダブルクリックする



2 【切断】をクリックする



通信設定最適化

「通信設定最適化」はFOMAネットワークでパケット通信を行う際に、TCP/IPの伝送能力を最適化するための「TCPパラメータ設定ツール」です。Windows XPまたはWindows 2000でFOMA端末の通信性能を最大限に活用するには、このソフトウェアによる通信設定が必要です。

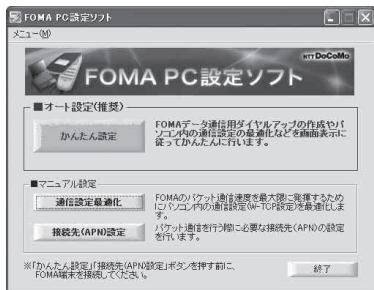
「かんたん設定」で「最適化を行う」をチェックしてダイヤルアップを作成した場合は、ここで最適化を行う必要はありません。また、Windows Vistaでは最適化の必要はありません。

FOMA PC設定ソフト上の表記は「最大3.6Mbps」となっていますが、本設定で「最大7.2Mbps」の設定も行えます。

最適化の設定

● Windows XPの場合

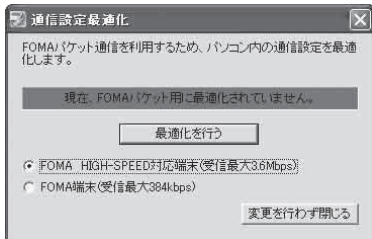
① 「通信設定最適化」をクリックする



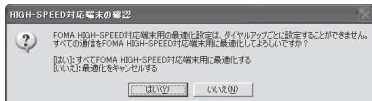
タスクトレイに「通信設定最適化」を常駐させている場合は、アイコンをクリックして起動することもできます。



② [FOMA HIGH-SPEED対応端末(受信最大3.6Mbps)] を選択→ [最適化を行う] をクリックする



③ [はい] をクリックする

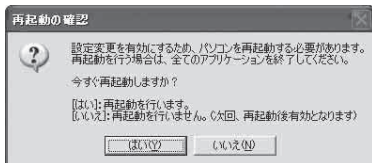


④ [OK] をクリックする



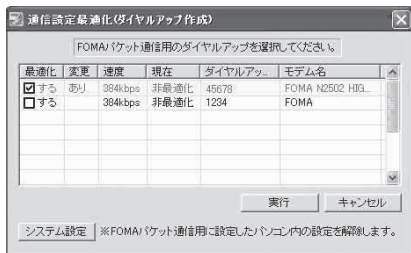
⑤ [はい] をクリックする

設定変更を有効にするためには、パソコンを再起動する必要があります。



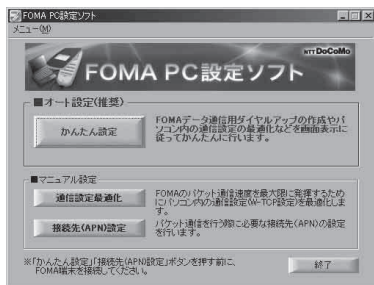
384kbpsに最適化する場合

「通信設定最適化（ダイヤルアップ）設定」画面が表示されます。最適化するダイヤルアップを選択し、「実行」をクリックすると、システム設定、ダイヤルアップ設定それぞれの最適化が実行されます。「システム設定」は、画面表示にしたがってパソコンを再起動した後、最適化が有効になります。



● Windows 2000の場合

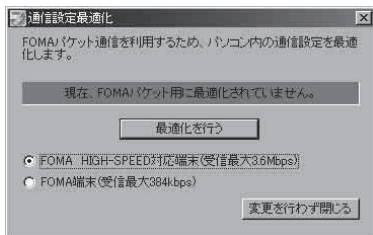
1 「通信設定最適化」をクリックする



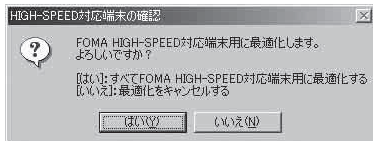
タスクトレイに「通信設定最適化」を常駐させている場合は、アイコンをクリックして起動することもできます。



2 [FOMA HIGH-SPEED対応端末 (受信最大3.6Mbps)] を選択→【最適化を行う】をクリックする



3 [はい] をクリックする

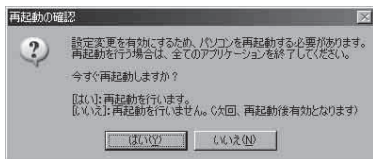


4 [OK] をクリックする



5 [はい] をクリックする

設定変更を有効にするためには、パソコンを再起動する必要があります。

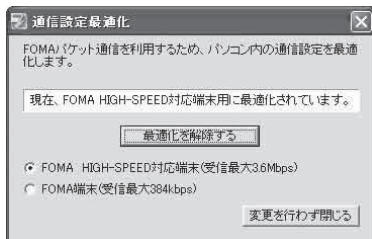


最適化の解除

● Windows XPの場合

1 **【通信設定最適化】をクリックする**
タスクトレイに「通信設定最適化」を常駐させている場合は、アイコンをクリックして起動することもできます。

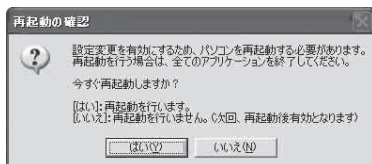
2 **【最適化を解除する】をクリックする**



3 **【OK】をクリックする**

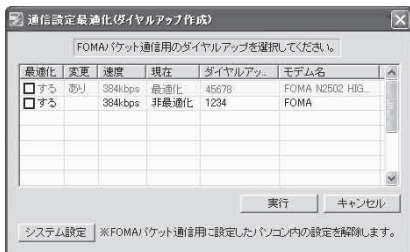


4 **【はい】をクリックする**
設定変更を有効にするためには、パソコンを再起動する必要があります。



384kbpsの最適化を解除する場合

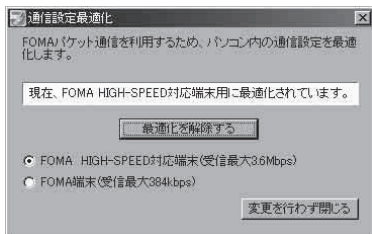
「通信設定最適化(ダイヤルアップ)設定」画面が表示されます。最適化を解除するダイヤルアップを選択し、「実行」をクリックすると、個別にダイヤルアップ設定の最適化が解除されます。
【システム設定】をクリックすると、全体のダイヤルアップ設定の最適化が解除できます。画面表示に当たってパソコンを再起動した後、設定変更が有効になります。



● Windows 2000の場合

1 **【通信設定最適化】をクリックする**
タスクトレイに「通信設定最適化」を常駐させている場合は、アイコンをクリックして起動することもできます。

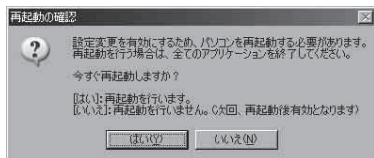
2 **【最適化を解除する】をクリックする**



3 **【OK】をクリックする**



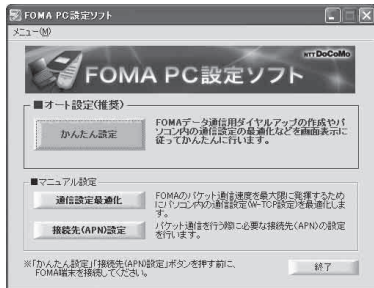
- 4** **「はい」をクリックする**
設定変更を有効にするためには、パソコンを再起動する必要があります。



接続先 (APN) の設定

パケット通信の接続先 (APN) を設定します。FOMA パケット通信の接続先は、64K データ通信と異なり通常の電話番号は使用しません。あらかじめ FOMA 端末に接続先 (APN) を最大 10 件まで登録して、その登録番号 (cid) を指定して接続します。

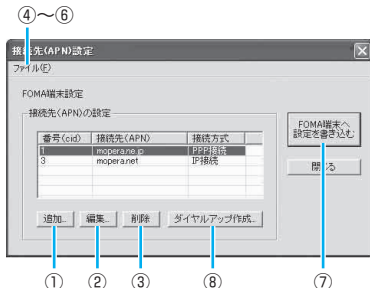
- 1** **「接続先 (APN) 設定」をクリックする**



- 2** **「OK」をクリックする**



- 3** **接続先 (APN) を編集する**



- ① 接続先 (APN) を追加する
[追加] をクリックする
- ② 接続先 (APN) を編集 (修正) する
編集対象の接続先 (APN) をリストから選択 → [編集] をクリックする
- ③ 接続先 (APN) を削除する
削除対象の接続先 (APN) をリストから選択 → [削除] をクリックする
- ④ 接続先 (APN) 設定をファイルに保存する
[メニュー] → [ファイル] → [名前を付けて保存] または [上書き保存] をクリックする
- ⑤ 接続先 (APN) 設定をファイルから読み込む
[メニュー] → [ファイル] → [開く] → ファイルを選択する
- ⑥ FOMA 端末から接続先 (APN) 情報を読み込む
[メニュー] → [ファイル] → [FOMA 端末から設定を取得] をクリックする
- ⑦ FOMA 端末へ接続先 (APN) 情報を書き込む
[FOMA 端末へ設定を書き込む] をクリックする
- ⑧ ダイヤルアップ作成機能
 - I 追加、編集された接続先 (APN) をリストから選択 → [ダイヤルアップ作成...] をクリックする
 - II FOMA 端末書き込み確認画面で [はい] → 書き込み終了画面で [OK] をクリックする
 - III パケット通信用ダイヤルアップ作成画面で任意の接続名を入力 → [ユーザ ID・パスワードの設定...] をクリックする
 - IV ダイヤルアップ作成画面で、使用可能ユーザーを選択し、ユーザ ID、パスワードを入力 → [OK] をクリックする
 - V ご利用のプロバイダから IP および DNS 情報の設定が指示されている場合は、パケット通信用ダイヤルアップ作成画面で [詳細情報の設定...] をクリックして、必要な情報を登録 → [OK] をクリックする

VI パケット通信用ダイヤルアップ作成画面で [OK] をクリックする

おしらせ

- 接続先 (APN) の設定は、FOMA端末に登録される情報であるため、異なるFOMA端末を接続する場合は、再度FOMA端末に接続先 (APN) を登録する必要があります。
- パソコンで作成したダイヤルアップの設定を継続利用する場合は、同じ番号 (cid番号) に同じ接続先 (APN) をFOMA端末に登録してください。

FOMA PC 設定ソフトを利用しない通信の設定

FOMA PC設定ソフトを使わずに、パケット通信または64Kデータ通信を設定する方法について説明します。

- 設定を行うためには、ATコマンドを入力するための通信ソフトが必要です。Windows Vistaは「ハイパーターミナル」に対応していないので、Windows Vista対応のソフトを使って設定してください。

パケット通信、64Kデータ通信の設定をする

■パケット通信設定の流れ

接続先 (APN) の設定をする→P.76



発信者番号の通知/非通知を設定する→P.77



ダイヤルアップネットワークの設定をする→P.78



ダイヤルアップ接続する→P.86

■64Kデータ通信設定の流れ

ダイヤルアップネットワークの設定をする→P.78



ダイヤルアップ接続する→P.86

接続先 (APN) を設定する

パケット通信を行う場合の接続先 (APN) を設定します。FOMAパケット通信の接続先には、64Kデータ通信と異なり電話番号は使用しません。あらかじめ接続先ごとに、FOMA端末にAPN (Access Point Name) と呼ばれる接続先名を登録し、その登録番号 (cid) を接続先電話番号欄に指定して接続します。お買い上げ時には、cid1には「mopera」の接続先 (APN) 「mopera.ne.jp」、cid3には「mopera U」の接続先 (APN) 「mopera.net」が登録されています。その他のプロバイダや社内LANに接続する場合は、cid2もしくは4～10までの任意の番号に接続先 (APN) を設定してください。

1 FOMA 端末をパソコンに接続する

2 ハイパーターミナルを開く

■ Windows XPの場合

[スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ハイパーターミナル] をクリックします。

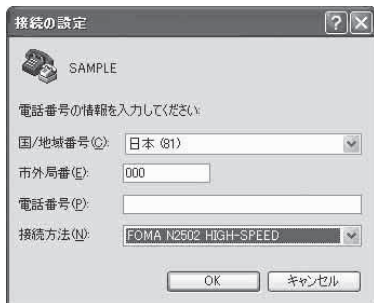
■ Windows 2000の場合

[スタート] → [プログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ハイパーターミナル] をクリックします。

3 [名前] の欄に任意の名前を入力→ [OK] をクリックする



4 [接続方法]から[FOMA N2502 HIGH-SPEED]を選択→[OK]をクリックする



5 [キャンセル] をクリックする



6 接続先 (APN) を入力して ↓ を押し、「OK」と表示されることを確認する

AT+CGDCONT=<cid>,"PPP","APN" の形式で入力します。

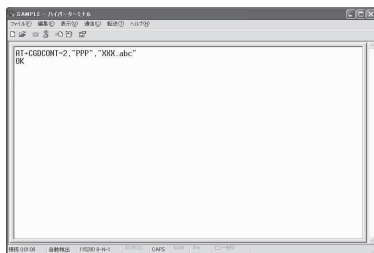
<cid> : 2もしくは4~10までの任意の番号を入力

"PPP" : そのまま"PPP"と入力

"APN" : 接続先 (APN) を" "で囲んで入力

例 : cidの2番にXXX.abcというAPNを設定する場合

AT+CGDCONT=2,"PPP","XXX.abc"と入力して、↓を押します。



7 メニューから【ファイル】→【ハイパーターミナルの終了】をクリックして、ハイパーターミナルを終了する

「現在、接続されています。切断してもよろしいですか?」と表示されたときは【はい】をクリックしてください。

また、「SAMPLE」と名付けられた接続を保存しますか?と表示されますが、とくに保存する必要はありません。

おしらせ

- ハイパーターミナルに入力したATコマンドが表示されない場合は、[ATE 1] ↓と入力すると表示されるようになります。
- 接続先 (APN) は、FOMA端末に登録される情報です。そのため、異なるFOMA端末を接続する場合は、そのFOMA端末にも接続先 (APN) を登録する必要があります。
- パソコンに登録されている接続先 (APN) を継続利用する場合は、FOMA端末に同じ登録番号 (cid) ・同じ接続先 (APN) を登録してください。

発信者番号の通知 / 非通知を設定する

パケット通信を行うときに、発信者番号を通知する / しないを設定します。発信者番号はお客様の大切な情報ですので、通知する際には十分にご注意ください。

1 FOMA端末をパソコンに接続する

2 ハイパーターミナルを開く

■ Windows XPの場合

[スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ハイパーターミナル] をクリックします。

■ Windows 2000の場合

[スタート] → [プログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ハイパーターミナル] をクリックします。

3 [名前] の欄に任意の名前を入力→ [OK] をクリックする



4 [接続方法]から[FOMA N2502 HIGH-SPEED]を選択→[OK]をクリックする

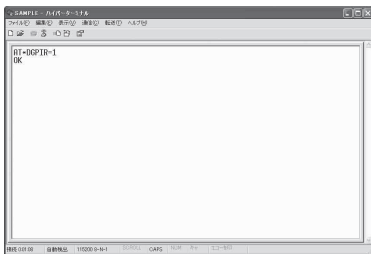


5 [キャンセル] をクリックする



6 パケット通信時の発信者番号の通知 (186) / 非通知 (184) を設定する

AT * DGPIR=<n>の形式で入力します。
 発信/着信応答のときに自動的に184を付ける場合 (非通知設定) : AT * DGPIR=1 ↓
 発信/着信応答のときに自動的に186を付ける場合 (通知設定) : AT * DGPIR=2 ↓



おしらせ

- ドコモのインターネット接続サービス「mopera U」または「mopera」をご利用になる場合は、発信者番号を通知に設定する必要があります。
- ハイパーターミナルに入力したATコマンドが表示されない場合は、[ATE1] ↓と入力すると表示されるようになります。

ダイヤルアップネットワークでの通知 (186) / 非通知 (184) 設定について

ダイヤルアップネットワークの設定でも、接続先の番号に186 / 184を付けることができます。

* DGPIRコマンド、ダイヤルアップネットワークの設定の両方で設定を行った場合、以下のようになります。

ダイヤルアップネットワークの設定 (<cid>=1の場合)	* DGPIRコマンドによる設定			
	設定なし	非通知	通知	
設定なし	*99***1#	通知	非通知	通知
184付与	184*99***1#	非通知		
186付与	186*99***1#	通知		

ダイヤルアップネットワークの設定をする

● Windows Vistaの場合

- 1 [] → [接続先] をクリックする
- 2 [接続先またはネットワークをセットアップします] をクリックする
- 3 [ダイヤルアップ接続をセットアップします] をクリック→ [次へ] をクリックする
- 4 モデムの選択画面が表示された場合は、[FOMA N2502 HIGH-SPEED モデム] をクリックする

モデムの選択画面は、複数のモデムが存在するときのみ表示されます。



5 [ダイヤルアップの電話番号]・[ユーザー名]・[パスワード]・[接続名]を入力する

<ダイヤルアップの電話番号>

■ バケット通信の場合

「*99***<cid>#」を入力します。<cid>は設定した接続先 (APN) の登録番号を入力します。

例: 「mopera」の場合、「*99***1#」と入力します。「mopera U」の場合、「*99***3#」と入力します。

■ 64Kデータ通信の場合

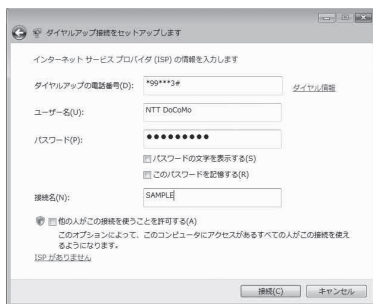
接続先の電話番号を入力します。

<ユーザー名・パスワード>

「mopera U」または「mopera」の場合は、ユーザー名・パスワードについては空欄のままでも接続できます。

<接続名>

任意の名前を入力します。



6 [接続]をクリック→[スキップ]をクリックする

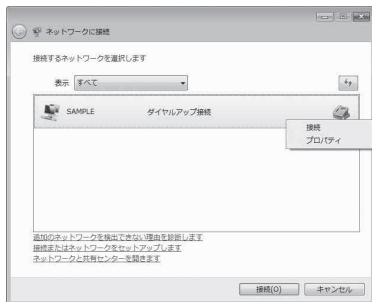
ここでは、すぐに接続せずに設定の確認のみ行います。

7 [接続をセットアップします]をクリックする

8 [閉じる]をクリックする

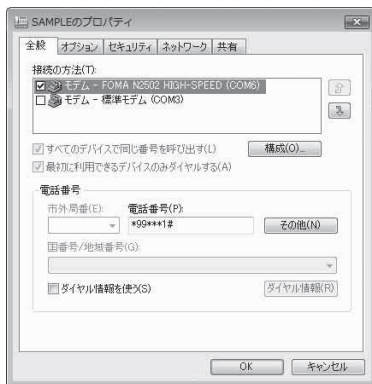
9 [] → [接続先] をクリックする

10 作成したダイヤルアップのアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックする



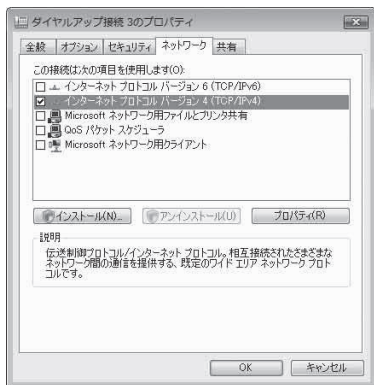
11 [全般] タブで設定を確認する

- パソコンに2台以上のモデムが接続されている場合は [接続の方法] の欄で「モデム - FOMA N2502 HIGH-SPEED」のみを選択してください。
- [ダイヤル情報を使う] のチェックを外してください。



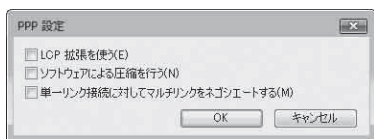
12 【ネットワーク】 タブをクリック→各種設定を行う

- [この接続は次の項目を使用します] の欄は「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択します。ご利用になるプロバイダの指示がある場合は、「QoS パケットスケジューラ」を選択します。



13 【オプション】 タブ→【PPP設定】をクリックする

14 すべてのチェックを外す→【OK】をクリックする

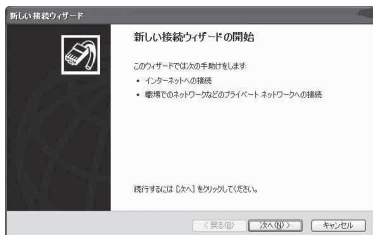


15 操作 13に戻り、【OK】をクリックする

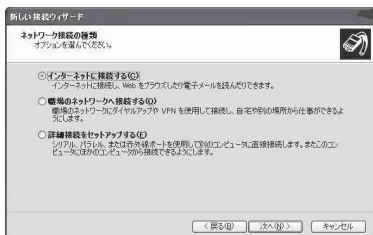
● Windows XPの場合

1 【スタート】 → 【すべてのプログラム】 → 【アクセサリ】 → 【通信】 → 【新しい接続ウィザード】 をクリックする

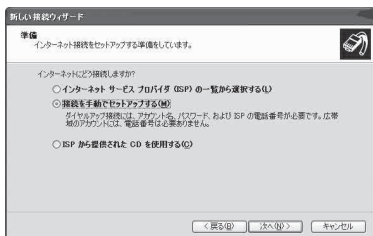
2 【次へ】 をクリックする



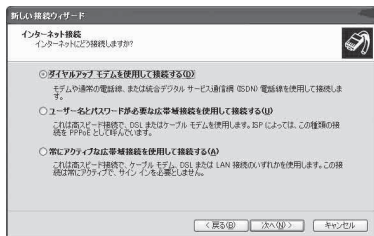
3 【インターネットに接続する】を選択→【次へ】をクリックする



4 【接続を手動でセットアップする】を選択→【次へ】をクリックする

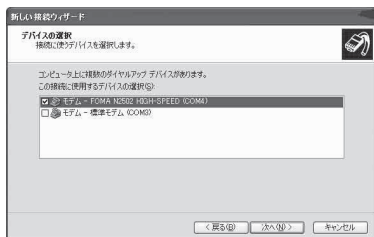


5 [ダイヤルアップモデムを使用して接続する] を選択→ [次へ] をクリックする

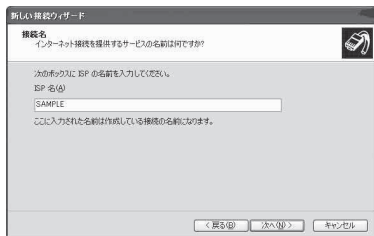


6 「デバイスの選択」画面が表示された場合は、[FOMA N2502 HIGH-SPEED] を選択→ [次へ] をクリックする

パソコンの環境によっては、この画面は表示されません。
(COMx) は、「COMポートの確認方法」(P.54)で表示されるポート番号です。



7 [ISP名] の欄に任意の名前を入力→ [次へ] をクリックする



8 [電話番号] の欄に接続先の番号を入力→ [次へ] をクリックする

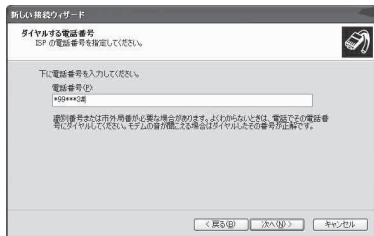
■ バケット通信の場合

「* 99 * * * <cid>#」を入力します。<cid>は設定した接続先 (APN) の登録番号を入力します。

例: 「mopera」の場合、「* 99 * * * 1#」と入力します。「mopera U」の場合、「* 99 * * * 3#」と入力します。

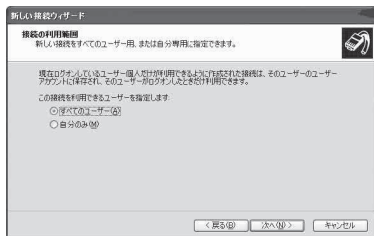
■ 64K データ通信の場合

接続先の電話番号を入力します。



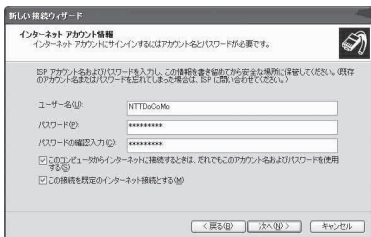
9 接続の利用範囲を選択→ [次へ] をクリックする

[すべてのユーザー] を選択すると、Windowsに登録されているすべてのユーザに対して接続が設定されます。

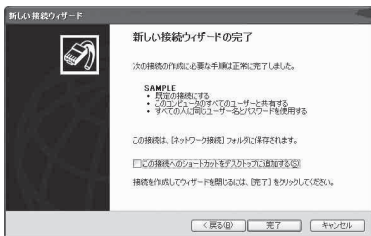


10 [ユーザー名]、[パスワード]、[パスワードの確認入力]を入力→[次へ]をクリックする

「mopera U」または「mopera」の接続の場合は、空欄のままでも接続できます。



11 [完了] をクリックする



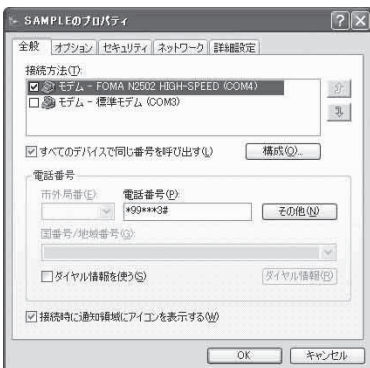
12 [スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ネットワーク接続] をクリックする

13 作成したダイヤルアップのアイコンを右クリック→[プロパティ] をクリックする



14 [全般] タブで設定を確認する

- パソコンに2台以上のモデムが接続されている場合は [接続方法] の欄で「モデム - FOMA N2502 HIGH-SPEED」のみを選択してください。
- [ダイヤル情報を使う] のチェックを外してください。



15 [ネットワーク] タブをクリックし、各項目を確認→[設定] をクリックする

- [呼び出すダイヤルアップサーバーの種類] の欄は「PPP:Windows 95/98/NT4/2000,Internet」を選択します。
- [この接続は次の項目を使用します] の欄は「インターネットプロトコル (TCP/IP)」のみを選択します。「QoSパケットスケジューラ」は設定変更できないので、そのままにしておいてください。



- 16 「PPP 設定」画面ですべてのチェックを外す→【OK】をクリックする



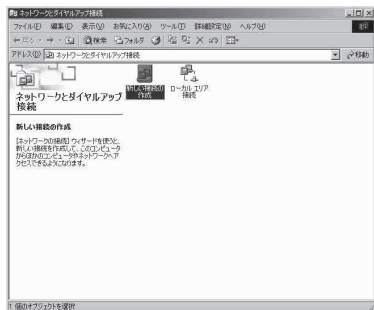
- 17 操作 15 の画面に戻り、【OK】をクリックする

● Windows 2000 の場合

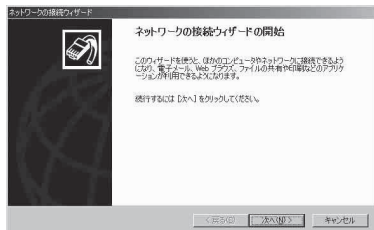
- 1 【スタート】→【プログラム】→【アクセサリ】→【通信】→【ネットワークとダイヤルアップ接続】をクリックする

- 2 「新しい接続の作成」をダブルクリックする

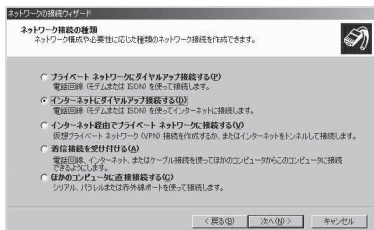
「所在地情報」画面が表示された場合は、「市外局番」を入力→【OK】をクリックしてください。



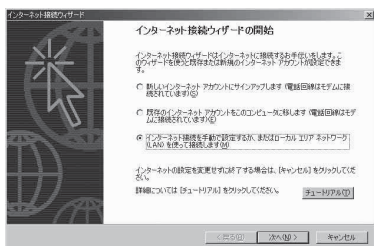
- 3 【次へ】をクリックする



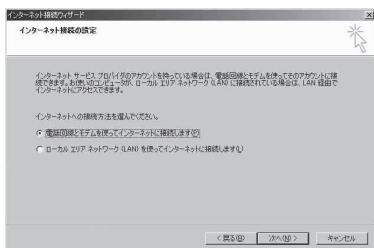
- 4 【インターネットにダイヤルアップ接続する】を選択→【次へ】をクリックする



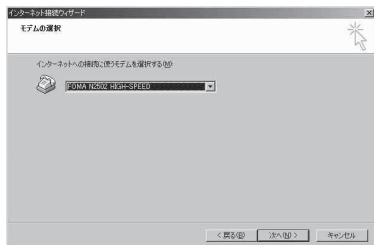
- 5 【インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク (LAN) を使って接続します】を選択→【次へ】をクリックする



- 6 【電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します】を選択→【次へ】をクリックする



7 [FOMA N2502 HIGH-SPEED]を選択 → [次へ] をクリックする



8 [電話番号] の欄に接続先の番号を入力→ [市外局番とダイヤル情報を使う]の チェックを外す→ [詳細設定] をクリック する

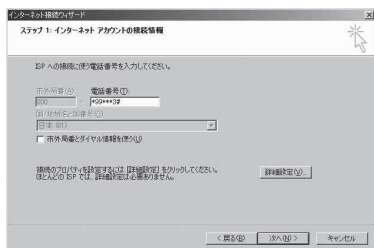
■ バケット通信の場合

「*99***<cid>#」を入力します。<cid>は設定した接続先 (APN) の登録番号を入力します。

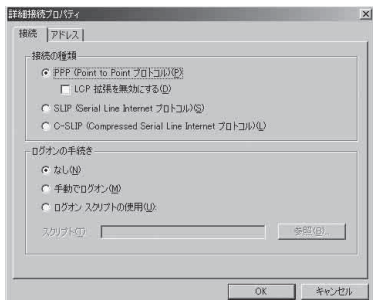
例: 「mopera」の場合、「*99***1#」と入力します。「mopera U」の場合、「*99***3#」と入力します。

■ 64K データ通信の場合

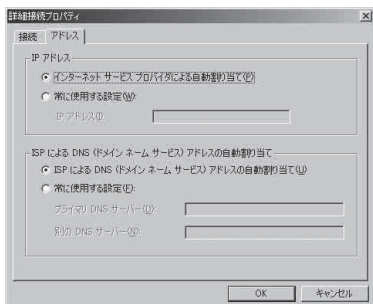
接続先の電話番号を入力します。



9 [接続] タブ→お客様がご利用されるプロ バイダの設定を行う



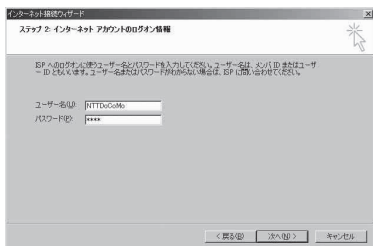
10 [アドレス] タブ→お客様がご利用される プロバイダの設定を行う→ [OK] をク リックする



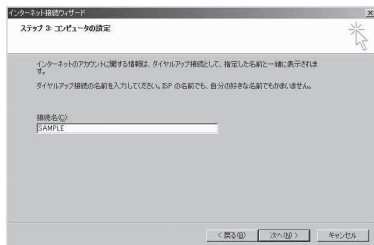
11 操作8の画面に戻り、[次へ] をクリック する

12 [ユーザー名]、[パスワード] を入力→ [次 へ] をクリックする

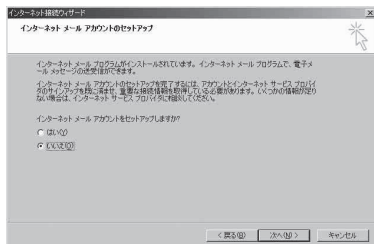
「mopera U」または「mopera」の接続の場合は、空欄のままでも接続できます。



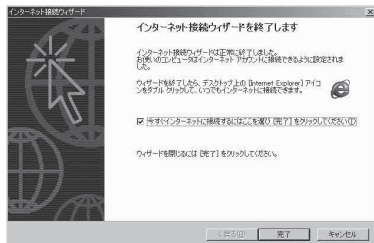
13 [接続名]の欄に任意の名前を入力→ [次へ] をクリックする



14 [いいえ] を選択→ [次へ] をクリックする
インターネットメールの設定をする場合は、[はい] を選択してください。設定する場合の詳細についてはお客様がご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

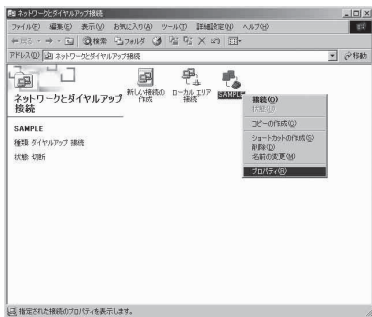


15 [完了] をクリックする



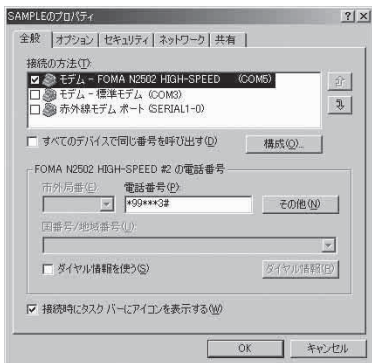
16 [スタート] → [プログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリックする

17 作成したダイヤルアップのアイコンを右クリック→ [プロパティ] をクリックする



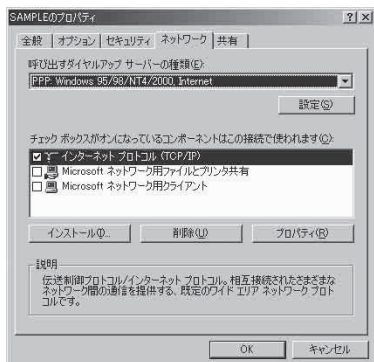
18 [全般] タブで設定を確認する

- パソコンに2台以上のモデムが接続されている場合は [接続方法] の欄で「モデム - FOMA N2502 HIGH-SPEED」のみを選択してください。
- [ダイヤル情報を使う] のチェックを外してください。



19 [ネットワーク] タブをクリックし、各項目を確認→【設定】をクリックする

- [呼び出すダイヤルアップサーバーの種類]の欄は「PPP:Windows 95/98/NT4/2000,Internet」を選択します。
- コンポーネントは「インターネットプロトコル (TCP/IP)」のみ選択します。



20 「PPPの設定」画面ですべてのチェックを外す→【OK】をクリックする



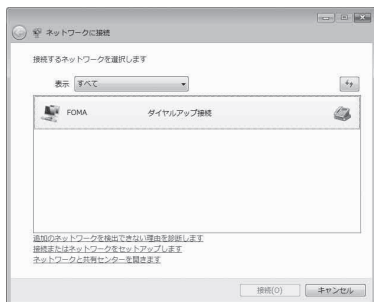
21 操作 19 の画面に戻り、【OK】をクリックする

ダイヤルアップ接続する

● Windows Vistaの場合

1 作成した接続先アイコンをダブルクリックする

[🌐] → [接続先] をクリック → 「表示」で [すべて] を選択 → 通信設定した接続先アイコンをダブルクリックしてください。



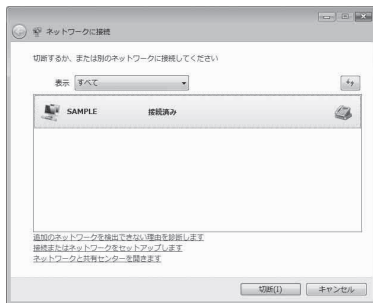
2 [ユーザー名]、[パスワード] を入力→【ダイヤル】をクリックする

「mopera U」、[「mopera」] の場合は、[ユーザー名]、[パスワード] は空欄のままでも接続できます。[次のユーザーが接続するとき使用する]のために、このユーザー名とパスワードを保存する]をチェックすると、次回からパスワードの入力が不要になります。



3 [🌐] → [接続先] をクリック → 「表示」で [すべて] を選択 → 通信設定した接続先アイコンをダブルクリックする

4 接続されたことを確認して、[キャンセル]をクリックする



● Windows XP、Windows 2000の場合

1 作成した接続先アイコンをダブルクリックする

■ Windows XPの場合

[スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ネットワーク接続] → 通信設定した接続先アイコンをダブルクリックしてください。

■ Windows 2000の場合

[スタート] → [プログラム] → [アクセサリ] → [通信] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] → 通信設定した接続先アイコンをダブルクリックしてください。



2 [ユーザー名]、[パスワード]を入力→[ダイヤル]をクリックする

「mopera U」、「mopera」の場合は、[ユーザー名]、[パスワード] は空欄のままでも接続できます。[次のユーザーが接続するとき使用する]のために、このユーザー名とパスワードを保存するために、このユーザー名とパスワードを保存する]をチェックすると、次回からパスワードの入力が不要になります。



3 タスクトレイのダイヤルアップアイコンをクリックする



4 接続されたことを確認して、[閉じる]をクリックする




おしらせ

- パソコンに表示される速度は、実際の通信速度とは異なる場合があります。

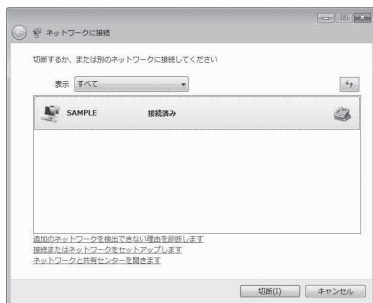
切断のしかた

インターネットブラウザを終了しただけでは、通信回線は切断されない場合があります。以下の操作で通信回線を確実に切断してください。

● Windows Vistaの場合

①  → **【接続先】** をクリック → **【表示】** で **【すべて】** を選択 → **通信設定した接続先アイコンをダブルクリックする**

② **【切断】** をクリックする



● Windows XP、Windows 2000の場合

① **タスクトレイのダイヤルアップアイコンをダブルクリックする**



② **【切断】** をクリックする



FirstPass PCソフトを利用する

FirstPassとは、お客様がFOMAサービスをご契約されていることを証明するユーザ証明書を使用して、クライアント認証に対応したサイトにアクセスできるようにしたものです。FirstPass PCソフトでは、FirstPass対応のFOMA端末から取得したユーザ証明書を使用して、パソコンのWebブラウザからFirstPass対応サイトにアクセスできるように設定することができます。

●本FOMA端末ではユーザ証明書を取得できないので、FirstPassを利用するためにはお客様のFOMAカードを他のFirstPass対応FOMA端末に差し込んで、ユーザ証明書の発行・申請・ダウンロードを行っていただいたあと、そのFOMAカードを本FOMA端末に差し込んでから利用することになります。ユーザ証明書の取得方法については、ユーザ証明書の取得に利用するFOMA端末の取扱説明書をご覧ください。

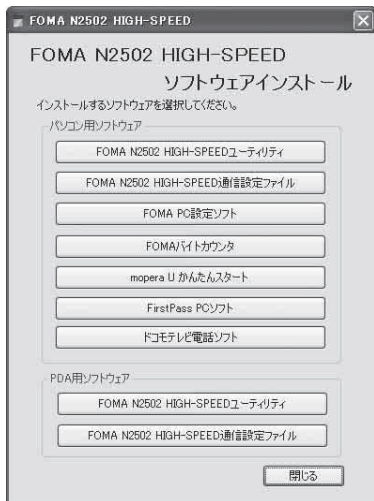
動作環境を確認する

項目	必要環境
OS	Windows Vista 日本語版 Windows XP 日本語版 Service Pack2以降 Windows 2000 日本語版 Service Pack4以降
メモリ	Windows Vista: 推奨512MB以上 Windows XP: 推奨128MB以上 Windows 2000: 推奨32MB以上
ハードディスク	10MB以上の空き容量
ブラウザ	Windows Vista: Internet Explorer7.0 Windows XP、2000: Internet Explorer6.0 SP1以上

インストールする

- Windows Vistaでは、設定により「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。表示された場合は「許可 (A)」をクリックしてください。

- 1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンにセットする
- 2 パソコン用ソフトウェア [FirstPass PCソフト] をクリックする



引き続き、付属CD-ROM内の「FirstPassPCSoft」フォルダ内の「FirstPassManual.pdf」の操作手順に従ってインストールしてください。

アンインストールする

● Windows Vistaの場合

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール] をクリックする
- 2 「FirstPass PCソフト」を選択 → [続行] をクリックする

● Windows XPの場合

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] をクリックする
- 2 「FirstPass PCソフト」を選択 → [削除] をクリックする

● Windows 2000の場合

- 1 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [アプリケーションの追加と削除] をクリックする
- 2 「FirstPass PCソフト」を選択 → [削除] をクリックする

引き続き、付属CD-ROM内の「FirstPassPCSoft」フォルダ内の「FirstPassManual.pdf」の操作手順に従ってアンインストールしてください。

おしらせ

- 必要メモリおよびハードディスクの空き容量はシステム環境によって異なる場合があります。
- 動作環境によっては、ご使用になれない場合があります。また、上記動作環境以外でのご使用によるお問い合わせおよび動作保証は、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 対応OSであっても、アップグレードしたOSでの動作は保証いたしかねます。

mopera U かんたんスタート を利用する

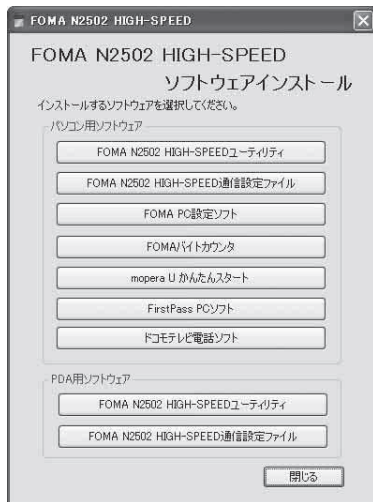
mopera Uサービスを利用するために必要な契約、設定を簡単に行うことができます。

動作環境を確認する

項目	必要環境
OS	Windows Vista 日本語版 Windows XP 日本語版 Service Pack2以降 Windows 2000 日本語版 Service Pack4以降
ブラウザ	Windows Vista : Internet Explorer7.0 Windows XP, 2000 : Internet Explorer6.0 SP1 以上

mopera U かんたんスタートを利用する

- 1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンにセットする
- 2 パソコン用ソフトウェア [mopera U かんたんスタート] をクリックする



おしらせ

- 動作環境によっては、ご使用になれない場合があります。また、上記動作環境以外でのご使用によるお問い合わせおよび動作保証は、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 対応OSであっても、アップグレードしたOSでの動作は保証いたしかねます。

FOMA バイトカウンタを利用する

FOMAバイトカウンタは、パソコン上でFOMAを使ったデータ通信による送受信バイト数や利用金額の目安をチェックできるパソコン用ソフトウェアです。利用状況をその都度チェックして通信料が一定額を超えたときにアラームを表示してお知らせします。また、64Kデータ通信をご利用の際には、無通信が続いた場合に通信を自動切断することも可能です。

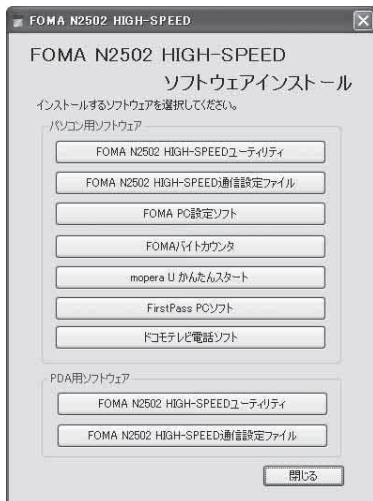
動作環境を確認する

項目	必要環境
OS	Windows Vista 日本語版 Windows XP 日本語版 Service Pack2以降 Windows 2000 日本語版 Service Pack4以降
メモリ	Windows Vista: 推奨512MB以上 Windows XP : 推奨 128MB以上 Windows 2000 : 推奨64MB以上
ハードディスク	10MB以上の空き容量
ブラウザ	Windows Vista : Internet Explorer7.0 Windows XP, 2000 : Internet Explorer6.0 SP1 以上

インストールする

- Windows Vistaでは、設定により「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。表示された場合は「続行 (C)」をクリックしてください。

- 1 Windowsを起動して、付属のCD-ROMをパソコンにセットする
- 2 パソコン用ソフトウェア【FOMAバイトカウンタ】をクリックする



アンインストールする

● Windows Vistaの場合

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール]をクリックする
- 2 「FOMAバイトカウンタ」を選択 → [続行]をクリックする

● Windows XPの場合

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除]をクリックする
- 2 「FOMAバイトカウンタ」を選択 → [削除]をクリックする

● Windows 2000の場合

- 1 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] → [アプリケーションの追加と削除]をクリックする
- 2 「FOMAバイトカウンタ」を選択 → [削除]をクリックする

おしらせ

- 必要メモリおよびハードディスクの空き容量はシステム環境によって異なる場合があります。
- 動作環境によっては、ご使用になれない場合があります。また、上記動作環境以外でのご使用によるお問い合わせおよび動作保証は、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 対応OSであっても、アップグレードしたOSでの動作は保証いたしかねます。

